

# 漁海況情報

令和8年3月30日 第22号(通巻809号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

## 2025年度 第2回 対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁海況予報

令和8年3月24日に開催された「第124回 対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁況海況予報会議」の結果(2026年4月~2026年9月における海況・漁況の見通し)をお知らせします。

\*参画機関：水産庁、国立研究開発法人 水産研究・教育機構、(一社)漁業情報サービスセンター、青森県、秋田県、山形県、新潟県、富山県、石川県、福井県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

\*引用元：水産資源研究所ホームページ (<https://www.fra.go.jp/shigen/>)

### 【海況の今後の見通し(2026年4月~2026年9月)】

#### 1 海流

薩南海域における黒潮北縁域は、短期的な南北移動を繰り返し、4月および6月に「平均的な位置(屋久島南付近)」もしくは「離岸傾向」となるが、その他は「平均的な位置」もしくは「接岸傾向」で経過する。

#### 2 表層水温

山口県沿岸・沖合、対馬東水道、壱岐水道、天草西沖、大陸棚上、黒潮流域は「やや高め~かなり高め」、五島西沖、五島灘、西薩・甑沖、薩南沿岸、薩南沖合、沖縄島周辺海域は「平年並み~やや高め」で経過する。

(注)引用符「」で囲んで表した平年比較の水温の高低の程度は以下のとおり。

「平年並み」：約2年に1回程度の発生頻度  
「やや」：約3年に1回程度の発生頻度  
「かなり」：約7年に1回程度の発生頻度  
「はなはだ」：約22年に1回程度の発生頻度

### 【漁況の今後の見通し(2026年4月~2026年9月)】

◎対象海域：東シナ海

◎対象漁業：まき網、定置網、棒受網、その他

◎対象魚群：0歳魚(2026年級群(2026年生まれ))、1歳魚(2025年級群)、2歳魚(2024年級群)、3歳魚(2023年級群)。魚の大きさは、マアジ・さば類は尾叉長、いわし類は被鱗体長で表示。

## 1 マアジ

### (1) 来遊量

- ・沖合域、沿岸域とも前年・平年並み。

### (2) 漁期・漁場

- ・期間を通して、東シナ海中・南部、対馬沖、沿岸域が漁場となる。

### (3) 魚体

- ・15～24cmの1歳魚（ゼンゴ・小銘柄）が主に、5～15cmの0歳魚（豆銘柄）と24cm以上の2歳魚以上（中・大銘柄）も漁獲される。

## 2 マサバ

### (1) 来遊量

- ・沖合域、沿岸域とも前年並みで平年を上回る。

### (2) 漁期・漁場

- ・期間を通して、東シナ海中・南部、五島西、対馬沖、沿岸域が漁場となる。

### (3) 魚体

- ・漁期前半は26～32cmの1歳魚（豆・小銘柄）と33～35cmの2歳魚（小銘柄）が、漁期後半は1・2歳魚に加えて、25cm以下の0歳魚（豆銘柄）が主に漁獲される。

## 3 ゴマサバ

### (1) 来遊量

- ・沖合域、沿岸域とも前年・平年並み。

### (2) 漁期・漁場

- ・期間を通して、東シナ海中・南部、五島灘・薩南、鹿児島県の沿岸域が漁場となる。

### (3) 魚体

- ・沖合域では15～28cmの0歳魚（豆銘柄）および28～32cmの1歳魚（豆・小銘柄）が主に漁獲される。沿岸域では25～37cmの1歳魚以上（豆～中銘柄）が主に漁獲される。

## 4 マイワシ

### (1) 来遊量

- ・前年並みで、平年を上回る。

### (2) 漁期・漁場

- ・期間を通して、長崎県以南の沿岸域が漁場となる。

### (3) 魚体

- ・漁期前半は15～22cmの1～3歳魚（中羽・大羽銘柄）が、後半は15cm以下の0歳魚（小羽・中羽銘柄）が主に漁獲される。

## 5 ウルメイワシ

(1) 来遊量

- ・前年・平年並み。

(2) 漁期・漁場

- ・期間を通して、長崎県以南の沿岸域が漁場となる。

(3) 魚体

- ・漁期前半は 15cm以上の 1・2 歳魚（中羽・大羽銘柄）が、漁期後半は 5～15 cm 以下の 0 歳魚（小羽・中羽銘柄）が主に漁獲される。

## 6 カタクチイワシ

(1) 来遊量

- ・前年・平年を下回る。

(2) 漁期・漁場

- ・4 月～6 月が主体となる。長崎県南部以南の沿岸域が主な漁場となる。

(3) 魚体

- ・漁期前半は 5cm以上の 0・1 歳魚（小羽・中羽・大羽銘柄）が、漁期後半は 4～8 cmの 0 歳魚（カエリ・小羽銘柄）が主に漁獲される。

(注) 「前年」は 2025 年 4 月～9 月。「平年」は過去 5 年の平均値。「並み」はCPUE等指標値の±20%の範囲。「沖合域」とは大中型まき網が操業する対馬周辺から東シナ海。